

# 須江小学校の沿革大要

## (1) 学校の沿革大要

- 明治 6. 6 安倍山平宅に校舎を建築。  
6. 7 第七大学区第2中学区第49番小学校区須江小学校として創設。  
児童数 男女約30名。  
表須江に支校を置く。  
9. 5 本校を村社愛宕神社境内に移す。  
13. 12 本校を佐野山の地に新築し、移転する。  
和洋折衷白亜塗り平屋建て6教室。  
児童数 男105名、女21名。教員は5名。  
16. 3 須江小学校と校名を変更する。  
18. 8 表須江の支校を廃止し、表須江小学校と称する。  
20. 1 学制の改正により、須江尋常小学校となる。  
20. 9 表須江小学校は、本校の分教場となる。  
22. 7 町村制施行により、深谷小学校須江分教場となる。  
表須江小学校は分教室となる。  
25. 7 深谷小学校から独立して、再び須江尋常小学校となる。  
30. 8 本校舎を現在地(代官)に移転し、新校舎の起工開始。  
30. 11 新校舎の移転落成式を挙げる。この日を移転記念日とする。  
32. 5 本校に石造り門柱を建立する。  
34. 4 小学校令の改正により、高等科設置。須江尋常高等小学校となる。  
34. 9 校舎の増築を行う。  
大正 8. 5 学級増により、2教室増築。  
11. 10 学制発布50年記念式典を挙げる。  
15. 2 須江村青年団員69名が、校舎拡張奉仕作業を実施。  
昭和 3. 4 校舎改築の地鎮祭並びに起工式を行う。  
校舎の南側及び西北の隅に、仮校舎を建てる。  
3. 6 新校舎の上棟式を挙げる。  
3. 9 新校舎が落成し、移転する。総2階建て、14教室となる。  
3. 11 新校舎落成式を挙げる。同窓会から校旗を寄贈される。  
7. 9 表須江分教場を廃止。  
8. 11 開校60周年記念式典を挙げる。  
10. 4 須江村青年学校開校。  
16. 4 国民学校令により、須江国民学校となる。  
22. 4 学校教育法施行により、須江村立須江小学校となる。 須江中学校開校。  
22. 4 須江小中学校父母教師会発足。  
24. 10 学級増に伴い、2教室増築。  
25. 8 ポンプアップ方式簡易水道設置。  
29. 11 小中学校共同の屋内体育館建設。  
30. 3 町村合併により、河南町立須江小学校となる。  
31. 10 県下小・中・高等学校算数・数学公開研究会開催。  
34. 5 児童会の歌として、双葉会の歌を作成。  
34. 7 新校歌の制定。作詞：阿部忠助 作曲：今井史郎  
36. 11 小中学校父母教師会が、ピアノ寄贈。  
37. 11 県教委指定「統計教育」公開研究会を開催。  
43. 4 明治百年記念としてヒマラヤシーダ他を植樹。  
44. 7 センター方式による学校給食開始。 プール完成。  
48. 4 屋体の建設に伴い、校庭の樺の老木を伐採。  
昭和 48. 12 開校百周年記念式典を挙げる。  
体育館新築落成並びに祝賀会を開催。  
49. 11 父母教師会の協力により、ふたばの森整備作業を行う。  
50. 2 新校旗樹立式を挙げる(学区民の寄贈による)。  
50. 4 木村文庫を図書室に開設。  
須江出身の木村春雄氏による図書及び基金の寄贈。

53. 5 小中学校合同運動会開催。
53. 8 校舎改築に伴う旧校舎解体作業開始。
54. 3 新校舎完成。鉄筋2階建て。これに伴う移転作業。
54. 6 新校舎落成式を挙げる。
55. 3 記念碑を設置し、タイムカプセル埋設。
57. 1 校庭南西部にバックネット設置。
58. 7 「須江の教育百年史」発刊。
58. 10 宮城県立石巻養護学校との「交流活動」始まる。
60. 10 ふたばの森にロープウェイ2基設置。
62. 4 心身障害児理解推進校（石巻養護学校との交流）の文部省指定を受ける。
62. 5 交流活動の場として「青空農園」を開設。
63. 5 福祉活動により、日本善行会から表彰。
63. 10 心身障害児理解推進校公開研究会を開催。  
2年間の研究成果を披露320名が参加。
- 平成 元. 2 特殊教育研究奨励賞を受賞。
- 元. 3 交流記念文集「ひびきあい」創刊。  
須江中学校閉校（河南東中学校に統合のため）。  
須江小中学校父母教師会解散。
- 元. 4 須江小学校父母教師会設立。
- 平成 2. 4 1学級増で、図工室を普通教室に改造。
3. 3 校歌改訂委員会を設置し、2番の歌詞を改訂。
4. 3 本校開校記念日を「9月9日」を制定。  
※明治34年に現在地に新校舎が増築され、第1日目として授業が開始された日「9月9日」を開校記念日とした。
4. 7 生活科観察池「ひょうたん池」を築造。
4. 9 町条例により、開校記念日が休業日となる。毎月第2土曜日が休業日。  
木村春雄氏が来校、歓迎式典を開催。
4. 12 ボイラー室地下タンク配管工事竣工。（ボイラーの使用を断念）
5. 2 学校保健統計調査実施指定（文部省より）。
5. 11 管内算数授業研究会開催。
5. 12 パソコン5台導入、図書室に設置。
6. 7 開校121周年記念として、航空写真を撮影。
6. 9 暴風雨のため校庭北側のアカシア倒木。
7. 1 阪神大震災への義援金を、児童会の提案により集める。
7. 4 毎月第4土曜日も休業日となる。  
県教委地域少年少女モデルサークル活動事業を引き受ける。  
※ 須江産出の良質の粘土を使って、野焼きなどを8回実施する。
8. 3 特殊学級設置に伴い、資料室の改修とボイラー室の器材撤去工事を実施。
8. 4 特殊学級（ふたば学級）開設。
8. 6 町教委少年少女モデルサークル活動事業を実施。  
※ 昨年度に引き続き、土器づくりや田代島合宿等を計8回実施。
8. 9 国際ソロプチミストから、「活動奨励賞」を授与。  
※ 長年にわたる交流活動を実践してきたふたば児童会に対して。
- 平成 8. 11 管内小学校教職経験者（5年経過）研修会として、全教諭が授業を提供。
9. 3 しらさぎ台団地からの通学児童がこの1年間で22名（13戸）に達する。
9. 5 本校父母教師会が、河南地区PTA連合会の事務局を引き受ける。
9. 8 プールの有刺鉄線全面改修。
9. 9 糠塚の桑島栄彦さん、開校記念日のお話を朝会時に提供していただく。
9. 9 河南地区P連主催「第1回母親セミナー」農業改善センターで開催主管は、須江小学校父母教師会。
9. 11 全教室にクリーンヒーターを27台設置。
10. 7 プール浄化槽装置一部取り替え。
- 9 「希望の会」須江支部総会並びに講演会開催。
- 10 職員駐車場に街灯設置。  
ふたばサークル「縄文祭り」実施。

- 1 1 須江小学校父母教師会創設10周年記念事業として、記念誌『10年の歩み』  
発刊式を挙げる。終了後、バザーを実施。
- 1 1. 1 交流訪問。宮城県立石巻養護学校の6年児童4名来校。  
2 石巻かほくによる学校取材。2月26日付け「石巻かほく」に掲載される。  
4 河南町教育研究会事務局を引き受ける。  
7 PTA主催「地区懇談会」（しらさぎ台地区・裏須江地区・表須江地区）  
を開催する。
- 1 2 東西階段窓枠改修
- 1 2. 1 職員駐車場へのコンクリート附設完了。（渡邊PTA会長のご尽力による。）  
6 屋内運動場屋根等改修工事竣工  
7 須江獅子舞保存会の指導による「須江獅子舞」練習開始(5・6年児童)。  
9 須江地区敬老会において「須江獅子舞」の披露（5・6年児童）。  
1 0 コンピュータ設置に伴い、ふたばルームをコンピュータ室に改造。  
コンピュータ25台設置（コンピュータ室、校長室、職員室、保健室）。
- 1 1 タイムカプセル開封記念式展実施。
- 1 3. 1 消火栓への配水管改修工事完了。  
1 特殊学級（情緒障害）設置による図書室の改造完了。  
3 しらさぎ台からの通学路整備工事完了。  
4 特殊学級（わかば学級・情緒障害）開設。  
9 第56回国民体育大会河南町会場開催にともなう植栽作業。  
（全児童・プランターへの花の移植）  
1 0 第56回国民体育大会軟式野球競技開始式出演  
（高学年・集団演技）（炬火リレーへの参加・6年児童2名）  
国民体育大会軟式野球競技観戦（河南町会場・3～6年生）  
1 1 携帯用防犯ブザー器の全児童への貸与（河南町）  
1 1 外部水道管漏水による修理工事完了（昇降口付近）  
1 2 非常通報連絡システム設置工事完了  
（1・2年教室、保健室、コンピュータ室、家庭科室、2階階段）
- 1 4. 4 ブランコ交換  
7 ウオンコキ第1小学校（中華人民共和国 内蒙古自治区）との作品交流  
台風6号の影響のため臨時休業、ふれあいロード法面崩落  
9 外部水道管漏水による修理工事完了  
1 0 心をはぐくむ教育実践発表会、交流20周年記念祝賀会開催  
台風21号の影響により授業短縮  
1 1 第1回学校評議委員会開催  
1 2 不審者対策のための避難訓練実施  
光ファイバー敷設工事完了、運用開始  
ふれあいロード法面崩壊復旧工事完了
- 1 5. 7 宮城県北部連続地震 被害：プールサイド、体育館天井、窓枠等  
1 0 中国内蒙古教育訪問団来校
- 平成 1 5. 1 1 不審者侵入等に関する避難訓練実施  
1 2 学校ボランティアによる「読み聞かせ」開始（鹿又在住佐藤恵子さん）
- 1 6. 5 「スタディタイム」開始（毎週金曜日 年間30回程度）  
1 0 文化庁主催「本物の舞台芸術体験事業」劇団「円」公演
- 1 7. 4 新市発足「石巻市立須江小学校」へ  
愛鳥モデル推進校の指定（平成17・18年度）  
7 ウオンコキ第1小学校（中華人民共和国 内蒙古自治区）訪問 友好校調印式出席
- 1 8. 4 コラボスクール推進校の指定（平成18年・19年度）
- 1 9. 4 プレハブ教室2室使用開始
- 1 9. 9 児童引き渡し訓練実施
- 1 9. 1 0 国際交流モンゴル交流発表会
- 1 9. 1 1 コラボスクール推進校発表会
- 1 9. 1 2 プール改修工事完了
- 2 0. 4 特別支援学級（ふたば・知的障害）開設
- 2 0. 1 2 国際交流モンゴル交流会（バヤラト夫妻馬頭琴演奏）
- 2 1. 1 2教室（木造）増築工事（ふたばの森ロープウェイ撤去）

- 2 1. 4 木造校舎（南校舎）完成（5年1組・2組）
- 2 1. 4 肢体不自由特別支援学級開設（あおば学級）
- 2 2. 3 自閉症・情緒特別支援学級6年生卒業により閉級
- 2 2. 4 難聴特別支援学級開設（ひまわり学級）
- 2 2. 9 国際交流モンゴル交流会（バヤラト夫妻馬頭琴演奏会）
- 2 3. 3 東北地方太平洋沖地震発生（11日14:46, M9.0, 震度6強）  
大津波が発生し石巻市沿岸部が壊滅的な被害を被る。  
児童，校舎設備に大きな被害なし。
- 2 3. 3 東日本大震災により，体育館が避難所となる。一時，約100名が避難生活を送る。（4月8日に避難所閉鎖）
- 2 3. 4 震災により例年より2週間遅れで第1学期始業式を行う（4月21日）  
特別支援学級（わかば・自閉症情緒障害）開設
- 2 3. 1 2 校庭体育倉庫内に災害備蓄倉庫を設置
- 2 4. 3 学級増に伴い，学校駐車場に仮設校舎の建設が始まる。
- 2 4. 5 仮設校舎6教室が完成し運用を開始
- 2 5. 2 体育館耐震工事完了
- 2 5. 4 学力向上研究指定校(宮城県教育委員会)として3カ年の指定を受ける。  
6 校舎増築（6教室）工事開始  
1 1 学力向上研究指定校事業 中間公開研究会開催
- 2 6. 4 増築校舎完成・引き渡し（6教室）  
1 1 内モンゴル交流活動（ウオンコキ第1実験小学校卒業生 ナスムンクさん来校）  
1 1 学力向上研究指定校事業 中間公開研究会開催
- 2 7. 3 肢体不自由特別支援学級6年生卒業により閉級
- 2 7. 1 1 内モンゴル交流活動  
(学校評議員 渥美佳子さんの紙芝居読み聞かせ，本校職員 門間博子の  
内モンゴルウオンコキ第1実験小学校訪問の報告)  
1 1 学力向上研究指定校事業 公開研究会開催（最終年次）
- 2 8. 6 産業用地造成工事記念式典（6年生：須江獅子舞披露）  
9 みやぎ単元問題ライブラリー「算数チャレンジ大会」本選 第1位  
1 1 内モンゴル交流活動  
(学校評議員 渥美佳子さんの紙芝居読み聞かせ，  
学校評議員 橋浦義博さんの内モンゴルウオンコキ第1実験小学校と  
の友好関係締結の経緯についての説明)
- 2 9. 3 放課後児童クラブ新築工事完成
- 2 9. 5 校舎老朽化対策工事開始
- 3 0. 1 内モンゴル交流活動  
(学校評議員 渥美佳子さんの紙芝居の読み聞かせ  
イリナさんによる内モンゴルの歌・衣食住や小学校の紹介)  
3 校舎老朽化対策工事完了
- 3 0. 5 内モンゴル交流活動 エヴェンキ第1実験小学校校長・教職員・児童（シ  
ャオルー）来校 全校児童と交流 「内モンゴルと石巻・子どもたちがつな  
ぐ平和コンサート」で6年生が須江獅子舞を発表（遊楽館）
- 3 1. 4 学力向上マネジメント支援事業（宮城県教育委員会）指定校として，3  
年間の指定を受ける。
- 3 1. 4 内モンゴル交流活動 ダンジンスルンさん来校
- 令和 元. 7 内モンゴル交流活動  
本校4年及川日葵が，石巻内モンゴル友好協会会員の門間博子さん他6  
名と一緒に内モンゴル，エヴェンキ第1実験小学校を訪問
- 2. 2 新型コロナウイルス感染防止に向けて，3月24日まで臨時休校となる。
- 2. 6 臨時休業期間を経て，学校再開（令和2年4月15日～5月31日）  
新しい生活様式に対応した学校生活（夏休みの短縮）
- 3. 2 GIGAスクール構想に伴い，タブレットの配置。（一人1台）
- 4. 3 宮城県学力向上マネジメント事業研究指定校終了（平成31年より3カ年）
- 4. 4 石巻市協働教育推進事業実施校（令和3年より）